

国際教育交流センターキャリア支援部門報告

～留学生キャリア支援とグローバル人材育成にむけた活動について～

国際教育交流センターキャリア支援部門

今 井 千 晴

はじめに

キャリア支援部門（以下、CSO）は、留学生およびG30国際プログラムに所属する学生のキャリア教育・就職支援を強化する目的のもと平成25年10月の大規模な国際組織再編に伴い、国際教育交流センター内の一部門として新たに設置された。それまでは、国際交流協力推進本部キャリアデベロップメントオフィス（以下、CDO）として、留学生センターアドバイジング・カウンセリング部門と連携し、キャリア支援業務を行ってきた。改組以前は、CDOコーディネーターとパート職員の2名体制で対応しており、人員不足に悩まされていたが、キャリア支援部門立ち上げに伴い、特任講師1名（筆者）が着任、また、平成26年2月より事務補佐員2名（コーディネーター、パート職員）を採用したことにより、同センター長の町田健教授を部門長

とする4名体制で外国人留学生のキャリア支援に特化した活動を行っている。

ここでは、部門立ち上げ以前から引き続き取り組んできた活動と、新たに着手した取り組みについて報告する。

個別就職相談

近年ますます加速する日本企業の海外進出に伴い、外国人留学生をグローバル人材として採用しようとする、企業のニーズも増加した。また、外国人留学生の日本における就職活動に対する意識の高まりから、一般学生と同様のタイミングで就職活動を行う留学生が多く見られた。平成25年度は、延べ116名の外国人留学生の相談があった。その90%以上は就職活動開始時期前後に集中しており、エントリーシートの添削、面

2013年度 名古屋大学留学生の就職支援活動

No.	項目・事業名	日程	件数・参加者数	備考
1	グローバル人材育成プログラム	2013年4月～12月	181名（うち日本人学生102名）	全8回シリーズ。詳細については下記参照
2	学内個別企業説明会	2013年4月～2014年2月	6社	
3	留学生対象学内合同企業説明会（就職支援室主催）	2013年7月6日	参加企業30社	直前ガイダンス担当 留学生相談コーナー担当
4	名古屋大学企業研究セミナー（就職支援室主催）	2013年12月～2014年1月	3回（6日間） 参加企業420社	留学生相談コーナー担当
5	企業からの留学生採用・求人相談（随時対応）	2013年4月～	43社（来訪企業数）	東南アジア、特にASEAN諸国進出企業からの問い合わせが増加
6	留学生からの就職個別相談（随時対応）	2013年4月～	116名	
7	留学生インターンシップ事業への協力（留学生センターアドバイジング部門と連携）	夏休み、春休み	夏：15名エントリー（マッチング成立13名）	夏：愛知県主催 春：愛知労働局主催
8	愛知のものづくり。日本のものづくり。プロジェクト	2013年10月～12月	協力企業2社 工場見学4カ所	国際言語文化研究科・工学研究科の留学生担当教員と連携
9	部局向け就活ミニ講座	2013年12月25日	国際言語文化研究科：5名	エントリーシート講座
10	G30学生向け就職活動講座 Japanese Job-Hunting for Beginners	2014年1月14日	23名	日本での就職活動についてのセミナー（英語で実施）

接対策についてなど、就職活動に直結した相談内容であった。

グローバル人材育成プログラム

平成24年度より、学生相談総合センター、企画・学務部学生支援課就職支援室、海外留学室との連携により、外国人留学生だけでなく、日本人学生も対象に、主に英語で行うワークショップ&ディスカッションシリーズを開始した。平成25年度については、学生からの要望を汲み、ワークショップを1セッションにつき平日と週末の2度に渡り同内容で開催することで、授業の都合から平日に参加ができない学生に配慮した。同年度は、181名の学生からの参加があった。そのうち102名は、留学経験または留学を考えている日本人学生が占めていることから、内向き思考と言われてきた日本人学生だが、実際のところは積極的に英語を使い留学生とコミュニケーションを図ろうとする国際意識の高い学生も多いという印象を受けた。また、企業との連携によるセッションの提供も開始し、若手の企業人事担当者が学生とディスカッションを行う機会の提供や、地元企業経営者と外国人留学生の英語による

座談会も実施した。特に、中部経済同友会との連携により実施した懇談会については、参加した企業経営者の皆さんに留学生とは英語での対応するようお願いした。その結果、19カ国、27名の外国人留学生・日本人学生からの参加があり、非常に国際的な雰囲気の中の懇談会となった。企業側が留学生へ歩み寄ってくれたという印象をもつ留学生が多く、日本企業に対するイメージが変わったという感想も聞かれた。企業側、参加学生側からの反応が非常によく、次年度以降も継続して開催することが決定した。

グローバル人材育成プログラム概要

No.	内容	使用言語	開催日
1	自己探求ワークショップ1	英語	4月24日(水)
			4月27日(土)
2	キャリアデザインワークショップ	英語	6月14日(金)
			6月15日(土)
3	留学生のための合同企業説明会&直前ガイダンス(就職支援室主催)	日本語	7月5日(金)
			7月6日(土)
4	日本での就職活動を始めるにあたって	日英語	8月22日(木)
5	企業人事担当者とのディスカッション	日本語	11月3日(日)
6	自己探求ワークショップ2	英語	11月7日(木)
			11月16日(土)
7	企業経営者との座談会	英語	11月18日(月)
8	自己表現ワークショップ	日英語	12月14日(土)



企業からの留学生採用相談と会社説明会の開催

平成25年度については、7社の個別の学内会社説明会を実施し、約40名の留学生が参加した。個別の会社説明会は企業の要望に応じて開催している。説明会への参加社数は、やはりその企業の留学生間での知名度が左右するところが大きく、中には参加者が1名という企業もあった。B to Bの中小企業など、なかなか留学生にまで仕事内容やその魅力が伝わりにくい企業について、いかに参加を促し、出会いの機会を増やせるか、部門内での課題となっている。大手企業の海外現地法人から直接本学に進出先の国出身の留学生に限定した説明会も実施した。ここで縁が生まれた留学生が、平成26年4月に入社し現地で頑張っていることをつけ加えたい。

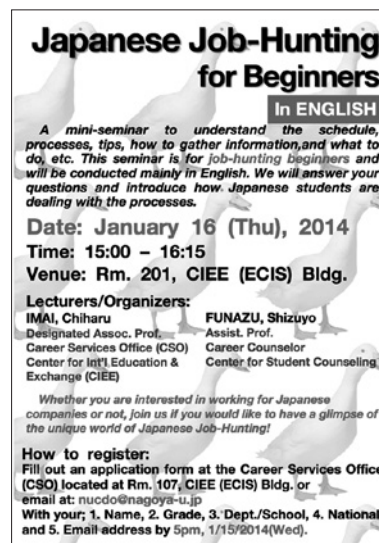
部局向け就活ミニ講座

国際言語文化研究科留学生担当教員からの要望をうけ、部局に所属する外国人留学生に特化したエントリーシート講座を実施した。エントリーシートの書き方一つとっても、文系・理系の専門によってその内容やアピールの手法は変わってくる。また、外国人留学生にとって、自分の言いたいことをうまく文章で表現することは難しく、少人数規模で一人一人のアピールしたい点などのヒアリングを行いながら、アドバイスを提供した。12月25日開催とあってか、参加人数は5名であったが、その分一人一人にじっくりと時間をかけて細やかな指導を行うことができた。参加学生からの反応もよく、今後他部局からの要望があれば随時対応していく。

G30国際プログラムに所属する学生に特化した取り組み

2011年10月に第一期生として入学したG30国際プログラム群に所属する学部生が就職を意識する時期に入っていることから、英語で日本の就職活動について知る機会を提供した。23名の参加があり、日本独特の就職活動プロセスについて、多くの質問が寄せられた。こうしたG30学生向けのキャリア支援は、キャリア支援部門として今後さらに拡充させていく予定である。G30学生は、入学時に日本語能力を問われなかった。

G30学生向け英語版就活セミナー



Japanese Job-Hunting for Beginners
In ENGLISH

A mini-seminar to understand the schedule, processes, tips, how to gather information, and what to do, etc. This seminar is for job-hunting beginners and will be conducted mainly in English. We will answer your questions and introduce how Japanese students are dealing with the processes.

Date: January 16 (Thu), 2014
Time: 15:00 - 16:15
Venue: Rm. 201, CIEE (ECIS) Bldg.

Lecturers/Organizers:
IMAI, Chiharu Designated Assoc. Prof., Career Services Office (CSO) Center for Int'l Education & Exchange (CIEE)
FUNAZU, Shizuyo Assist. Prof., Career Counselor Center for Student Counseling

Whether you are interested in working for Japanese companies or not, join us if you would like to have a glimpse of the unique world of Japanese Job-Hunting!

How to register:
Fill out an application form at the Career Services Office (CSO) located at Rm. 107, CIEE (ECIS) Bldg. or email at: nucdo@nagoya-u.jp
With you; 1. Name, 2. Grade, 3. Dept./School, 4. National, and 5. Email address by 5pm, 1/15/2014(Wed).

め、一年間必修で日本語を履修するものの、なかなか日本での就職に結びつくまでの日本語力を有していない場合が多い。特に日本での就職を考えているG30学生に対し、いかに日本語能力が就職する上で重要であるか、早い段階での意識付けを行い、日本独特の就職活動プロセスについて理解を促すことが重要である。今後は、受け入れ側企業へもG30国際プログラムとその学生について周知を行うと同時に、G30学生の採用を促す活動にも精力的に取り組む。

キャリア支援部門として

冒頭で述べた通り、平成25年10月よりキャリア支援部門として始動した。同年12月には、オフィスをIB電子情報館7階から、国際棟（旧留学生センター）1階を改装後に移転し、国際教育交流センター海外留学部門とオフィスを共有することとなった。それに伴い、2部門の連携から、海外留学を希望する、または経験した日本人学生に対するキャリア支援に新たに取り組む予定である。

平成25年度は、新設部門として活動を本格的に開始するための準備の年であったと言える。部門構成員の増員により、より幅広く留学生のキャリア支援を行うことが可能となった。今度は、学内の各部局との連携、企業との連携をさらに強化し、名古屋大学の学生たちが、日本、さらには世界の産業界を担う人材として社会に羽ばたくことができるよう、より一層支援に努めたい。